

令和3年度 年間事業計画

北方保育所

令和3年度は、コロナ禍でのスタートとなり、先行きは不透明であるが、保育所での「新しい生活様式」の中で、乳幼児の最善の利益を図るため、「今、何をどのようにできるのか」職員一人一人が考え、「愛着形成」の保育の下、心身の発達の援助に努めたい。

キャリアアップ研修や法人内研修がオンライン研修となり、研修に行く機会が少なかった。一方で、臨時職員や同時に複数の保育士が受講できるため、職員全員の資質向上に繋げていきたい。

書類作成の時間配分、そして今まで以上に保護者支援を行うため、職員一人一人が自覚を持ち、保育を行い、協力して地域に根ざした保育所、信頼される保育所を目指していきたい。

【令和3年度の重点的取り組み事項】

1. 保育内容の向上

(1) 園内研修の取り組み

- ①安全面においては、所内のヒヤリハットを基に危険箇所の見直しを行う。
- ②救急・救命や防犯など専門家の指導を受け、日頃から訓練を行う等、危機管理対応・能力の充実を図る。

(2) 当法人内6施設における法人内研修の取り組み

- ・リモート研修の取り組み（コロナ禍での感染リスクを避けるため）
 - ①回数を増やすことで内容の充実を図る。
 - ②保育指針を基に、新人保育士の育成を図る。
 - ③保育士の心得（基本）等を園全体に広げていく。

(3) 食育教室

- ・今年度から以上児に対して主食の提供を始めるため、食育の充実に向け、保育士や調理員の話を通して、食の大切さや行事食の由来を知り、関心を深める。クッキングでは、園児が栽培をすることで、成長や収穫の喜び、また、調理の楽しさを味わうとともに、手洗い習慣を身につけ、衛生面での関心を深める。

2. 円滑な園の運営と充実を図る（新型コロナウイルス感染症収束後、実施）

- (1) 地域交流 …… 北方市民センターの行事に参加し、年長者や地域の方との交流を深める。中高生とはボランティア活動や福祉体験で交流を持つ。ひまわり学園（障害児施設）との交流は年間計画を立て交流を継続していく。
- (2) 未就園児交流 …… 子育て支援として、小倉南区役所保健福祉課からの依頼で「北方子育てひろば」、保育所独自の「あそぼう会」を継続していく。
- (3) 保幼小の連携 …… 「接続」を意識しながら北方小学校との交流も密に行う。また、近隣の北方なかよし保育園とも交流を行う。
- (4) 安全点検 …… 大型遊具や建物等の定期的な安全点検を実施する。

3. エコ活動の取り組み

- ・リサイクル活動 …… プルタブを回収し、市民センターへ持参しているので継続していく。

【 平均児童数／4月入所予定児童数 】

定員：120名

年 齢 別	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
平均児童数	12名	22名	22名	23名	21名	21名	121名
4月入所予定児童数	3名	25名	25名	23名	23名	25名	124名

【 一時保育利用状況 見込数 】

未 満 児		以 上 児		合 計	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
20件	40,000円	0件	0円	20件	40,000円

※ 通常保育の集団構成と異なることから、一人一人の子どもの心身の状態、保育場面への適応状況などを考慮して保育するよう心がける。保育所に来た日が、子どもにとって気持ちよく過ごせ、心地よい一日となるように心がける。

《職員配置》 必要に応じて日々雇用職員を雇用する。

【 延長保育利用状況 見込数 】

利用登録人数（年間）	264名	平均実利用者数	12名
------------	------	---------	-----

※ 異年齢児の関わりを大切にした遊びを中心に、一人一人が安定して過ごせるようにゆったりとした雰囲気の中で保育を行う。

《職員配置》 正規保育士2名（時間外にて対応）

1. 保育理念

児童福祉施設として乳幼児の最善の利益を考慮し、安全で健全な心身の発達を図り一人一人の特性に応じた人間性豊かな児童の育成を目指します。

2. 保育方針

家庭との緊密な連携を下に、子どもが健康・安全で情緒の安定した生活のできる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら、活動できる健全な心身の発達を図る。

3. 保育目標

「元気・やさしさ・豊かな感性」が育つよう以下の事を目標にする。

- ・健康・安全等生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、戸外で元気に遊ぶ。
- ・人に対する愛情と信頼感、そして人権を大切にする心を育てる。
- ・言葉への興味や関心を育て、話したり、聞いたり、相手の話を理解しようとするなど言葉の豊かさを養う。
- ・さまざまな事象や体験を通して、豊かな感性や表現力を育み創造性の芽生えを養う。

○ 保育内容

子どもが健康で安全な生活を送るために必要な養護と、子どもが身につけることが望まれる「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」などの教育を相互に関連を持たせた保育を総合的に展開する。

○ 行事

年間行事（地域交流）予定（別紙1の通り）

- ・園外保育、水遊びの場合、事故防止対策をあらかじめ十分に検討する。
- ・遠足は安全面、体力面を考慮して目的地を選択する。内1回は親子参加型にし、親と子のふれあいの機会をもつ。（※令和3年度の親子遠足は中止）
- ・生活発表会や運動会は、個性を考慮しながら一人一人を大切に参加できるようにする。

○ 安全対策

- ・火災を想定した避難・通報・消火訓練を毎月1回行う。
うち年1回は消防署立合いの総合訓練を行う。
- ・地震を想定した避難訓練、不審者侵入、風・水害を想定した訓練を年2回行う。
- ・交通安全指導及び設置遊具の安全指導を行い、合わせて安全点検を随時行う。
- ・保育所の危機管理に留意し、全ての保育状況における安全確認の徹底を図る。
- ・送迎時の事故未然防止について、保護者の理解と安全管理の周知の徹底を図る。
- ・保育所内での与薬については、処方された薬のみとし、連絡票記入の指導を行い安全管理のための周知と徹底を図る。
- ・O-157及び食中毒等に関する衛生管理の徹底を図る。
- ・感染症については、疾病の流行状況を把握し、衛生管理の確認・周知の徹底を図る。

○ 地域との交流

- ・ 地域の年長者を招待し、季節的な行事を通して世代間の交流を行う。
- ・ 地域の在宅乳幼児を保育所に招き、在園児と一緒に遊びを通して交流をもつ。
- ・ 卒園児を園内行事に招待し、在園児との交流を深める。
- ・ 小・中・高等学校の生徒を対象にした、保育体験学習の受入れを行う。
- ・ 園児と小学校児童との交流体験や保育士及び小学校教師との相互の連携を図る。
- ・ 近隣保育所と園児同士の交流体験や、保育士との情報交換等を図り交流をもつ。

○ 保護者支援

- ・ 入所する子どもの保護者支援を行う。
- ・ 地域の子育て家庭への子育て支援を行う。電話相談も可。
- ・ 地域の様々な育児講演会や子育てイベント等の情報を紹介する。

○ 保育時間

保育標準時間 午前7：00から午後6：00まで

保育短時間 午前9：00から午後5：00まで

(保育時間を超える時間は、延長時間として対応)

○ 保育担当

担当保育士を定め、施設長は総括的指導をする。調理担当は別に定める。

○ 職員研修

- ・ 全国、県、市、区関係及び各保育士会関係の研究研修会の参加を通して園内研修を行い、相互研修を深める。
- ・ 日常の保育やカリキュラム作成時において問題点を検討しあったり、月に1回、月カリキュラムの話し合いを行ったりと、共通理解を深める。
- ・ 保育者自身の自己研鑽を促し、資質の向上を図る。
- ・ 職員相互のコミュニケーションを図り、楽しい職場作りに努める。

4. 保育担当者 (別紙2の通り)

5. 保育設備

(1) 敷地	北九州市小倉南区北方二丁目16-10	1, 443. 00 m ²
(2) 建物	鉄筋コンクリート造(3階建の1階2階部分)	1, 122. 90 m ²

6. 資金計画

- 通常経費は、
- | | | |
|----------|-------------|------------|
| ・委託費収入 | ・利用者等利用料収入 | ・補助金事業収入 |
| ・受託事業収入 | ・その他の事業収入 | ・受取利息配当金収入 |
| ・受入研修費収入 | ・利用者等外給食費収入 | ・雑収入 |

等によるものとする。

【 令和3年度 主な行事 】

実施月	行 事	参 加 者	場 所 ・ 会 場
4 月	令和3年度 進級式	全 児	保 育 所 内
	入所式→中止		
	新年度保護者説明会→中止	保 護 者	保 育 所 内
	親子遠足→中止	3歳以上児・保護者	勝 山 公 園
5 月	園児健康診断 1回目	全 児	保 育 所 内
	個人懇談	保 護 者	保 育 所 内
	あそぼう会	未 就 園 児	保 育 所 内
	シルエット劇 鑑賞	年 長 児	芸 術 劇 場
6 月	保育参加・試食会→中止	全児・保護者	保 育 所 内
	プラネタリウム見学	年 長 児	児 童 文 化 科 学 館
	新一年生とあそぼう	年 長 児	保 育 所 内
	歯科検診	年 中 ・ 年 長 児	保 育 所 内
	あそぼう会	未 就 園 児 親 子	保 育 所 内
	ひまわり学園交流保育 開始	年 中 ・ 年 長 児	ひまわり学園・保育所内
	北方子育て広場（保健福祉課主催）	未 就 園 児 親 子	保 育 所 内
7 月	プール開き	全 児	保 育 所 内
	交通安全教室	2歳以上児	保 育 所 内
	夕涼みごっこ	全 児	保 育 所 内
	七夕のつどい	全 児	保 育 所 内
	北方校区ふれあいの夕べ	年 長 児 ・ 保 護 者	さ く ら 公 園
	鑑劇（北方ひまわり学園主催）	全児・北方ひまわり学園園児	保 育 所 内
8 月	プール納め	全 児	保 育 所 内
	ひまわり学園との交流	年 長 児	保 育 所 内
	あそぼう会	未 就 園 児 ・ 保 護 者	保 育 所 内
9 月	運動会	全児・保護者・地域住民・卒園児	保 育 所 内
	ひまわり学園との交流	年 中 児	保 育 所 内
10月	エコマザー	全 児	保 育 所 内
	ひまわり学園との交流	年 長 児	保 育 所 内
	北方子育て広場（保健福祉課主催）	未 就 園 児 親 子	保 育 所 内
	園児健康診断 2回目	全 児	保 育 所 内
11月	社会見学	4・5歳児	海 響 館
	芋ほり	全 児	保 育 所 内
	ひまわり学園との交流	年 長 児	保 育 所 内
	北方小学校フェスティバル	年 長 児	北 方 小 学 校
	焼き芋大会	全 児	保 育 所 内
	あそぼう会	未 就 園 児 親 子	保 育 所 内
生活発表会	全児・保護者	北方市民センターホール	

実施月	行 事	参 加 者	場 所 ・ 会 場
12月	サッカー教室	3歳以上児	保 育 所 園 庭
	ひまわり学園との交流	年 長 児	保 育 所 内
	クッキング・カレー作り	3歳以上児	保 育 所 内
	もちつき大会	全 児	保 育 所 園 庭
	クリスマス会	全 児	保 育 所 内
	年長者とのふれあい昼食会	年 長 児	北方市民センターホール
1月	保育参観・講演会→中止	全児・保護者	保 育 所 内
	ひまわり学園との交流	年 中 児	保 育 所 内
	防犯教室	3歳以上児	保 育 所 内
	個人懇談会	保 護 者	保 育 所 内
	北方子育て広場（保健福祉課主催）	未就園児親子	保 育 所 内
	総合避難訓練	全児・北方市民センター消防署	保 育 所 内
2月	節分	全 児	保 育 所 内
	鑑劇（北方保育所主催）	全児・北方ひまわり学園園児	保 育 所 内
3月	ひな祭り	全 児	保 育 所 内
	お別れ会	全 児	保 育 所 内
	お別れ遠足	全 児	保 育 所 内
	卒園式	年中・年長児・年長児保護者	保 育 所 内
	修了式	全 児	保 育 所 内
<p>1. 月例行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・避難訓練 ・不審者訓練 ・体操教室（年中・年長児） ・図書貸し出し ・食育活動 ・人権集会 ・身体測定 ・給食関係職員O-157検査 ・職員会議 ・園内研修 ・ケース検討会議 ・毎月始め 園だより・クラスだより・献立表・給食だより・保健だより 発行。 <p>2. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日帰り保育（年長児） ・菜園活動 ・一日保育士体験 ・小・中・高生体験学習受入 ・ボランティア学生受け入れ ・小学校授業参観参加 ・消防設備機器点検 ・設置遊具等の安全点検 ・所内消毒 ・ワックスがけ ・市民センターとの交流（おひな様出展） ・事業協会 施設長定例会議及び主任保育士会議は必要に応じて開催する。 <p>3. 職員研修については、保育者としての資質向上の為一人でも多く各種研修会に参加する。</p> <p>4. 子育て支援や北方校区地域住民会議、北方市民センターの文化祭等に積極的に参加する。</p> <p>※ 令和3年度入所式及び新年度保護者説明会は、新型コロナウイルス感染症予防のため、中止し、入所面接及び書面にて説明を行う。</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染状況によっては、延期または中止となることもある。</p>			